



ゲノム編集種子から健康創造企業へ

「家庭菜園農家」に苗や肥料を配布するという背景

新しいトマトの種子を供給するには協力してもらわなければならない
サプライチェーンの大きな二つの存在、それは

農家

×

スーパー

- 食べ物に対しては保守的
- 新しい食品に対して風評を気にする存在

家庭菜園農家

消費者の側面

生産者の側面

すなわち「プロシューマー」と言える存在

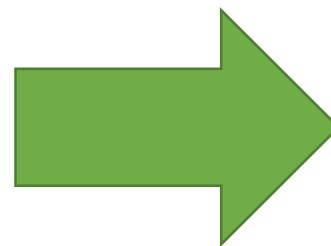
先進的な家庭菜園農家に両方の役割を実際にやっていただくということで
公募という形で無償提供し、皆さんの意見をモニターすることにしました。

そうすることで農家もスーパーも安心して取り扱ってくれると考えました。

我々のGABA高蓄積トマトは科学的にも生物学的にも全く問題のないとされて各省庁が認めたもの

ゲノム編集技術で開発された食品であることを明確に表示

生物学的に問題ないとか国に認められたということも商品化する前に極めて大事ですが、実際に作る人、食べる人の判断は社会受容という面から更に重要。



消費者の反応

私個人があらゆる人に高血圧や不眠に効果のあるGABAが今までの4~5倍含まれてるトマトをやるんだと伝えたところ、殆どの方は是非欲しい！作って奥さんや親戚に食べさせたいという人が圧倒的。

消費者の皆様がそう言っておられますので、実際に作って食べてもらいSNSで拡散していただくのが一番の社会受容でもありメディアであると考えたのも事実であります。

実際に我が社のウェブサイトが無償苗を応募を呼びかけましたところ、たった1週間で2,000名くらいの応募がありました。これには正直、驚きました。総計で、5,000人を超えたところで、募集を打ち切らせてもらいました。

情報提供や栽培指導の一環として公式LINEを開始。「育てるひろば」というオープンチャットでは「いつ苗は送るんだ」「血圧に本当にいいのか」などと反響は非常に積極的。

新しいマーケティングについて

- 当分の間は家庭菜園農家にとどめる
- ネット上で加工品として、高血圧や睡眠でお困りの消費者に直接届ける

常備トマト

その理由について

私どもの会社のミッションは「消費者の新しい価値を創造し、農業生産者の利益に貢献する」ことです。

高血圧患者
は43百万人
＝国民病

- 高GABAトマトがどこで買えるのかわからない状況では毎日必要とするという要望に答えられない。
→ 常にGABAがご家庭の冷蔵庫に常備されている必要がある

その理由について

私どもの会社のミッションは「消費者の新しい価値を創造し、農業生産者の利益に貢献する」ことです。

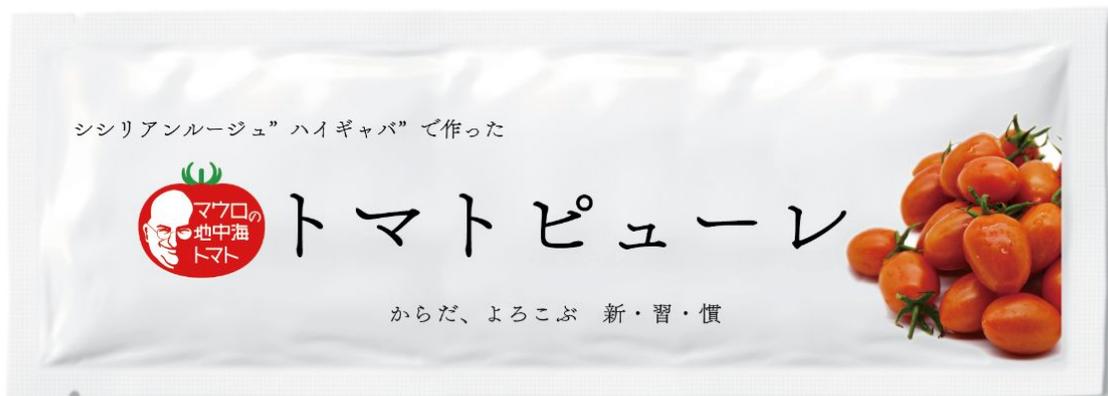
極めて少量で手軽
にGABAが摂れる

- ピューレや粉末で
安定供給
- 乳酸菌飲料のように
毎日摂取してもらう

コーヒーポーションタイプ



個包装タイプ



粉末タイプ



その理由について

私どもの会社のミッションは「消費者の新しい価値を創造し、農業生産者の利益に貢献する」ことです。

トマト需要の増加

- 高血圧や不眠に悩む方々がピューレ飲むことで全体では相当なトマトの生産量となる
- トマト農家はこの数年、価格の暴落で自殺者が何人も出るという悲劇が起こっている。

加工用 =ロスレス

- 加工用なのでサイズの大小や形状の少し曲がった、いわゆる B品も出荷できるので生産性が通常に比べて大きく変わる。

→ **農家の利益に貢献する**

その理由について

私どもの会社のミッションは「消費者の新しい価値を創造し、農業生産者の利益に貢献する」ことです。

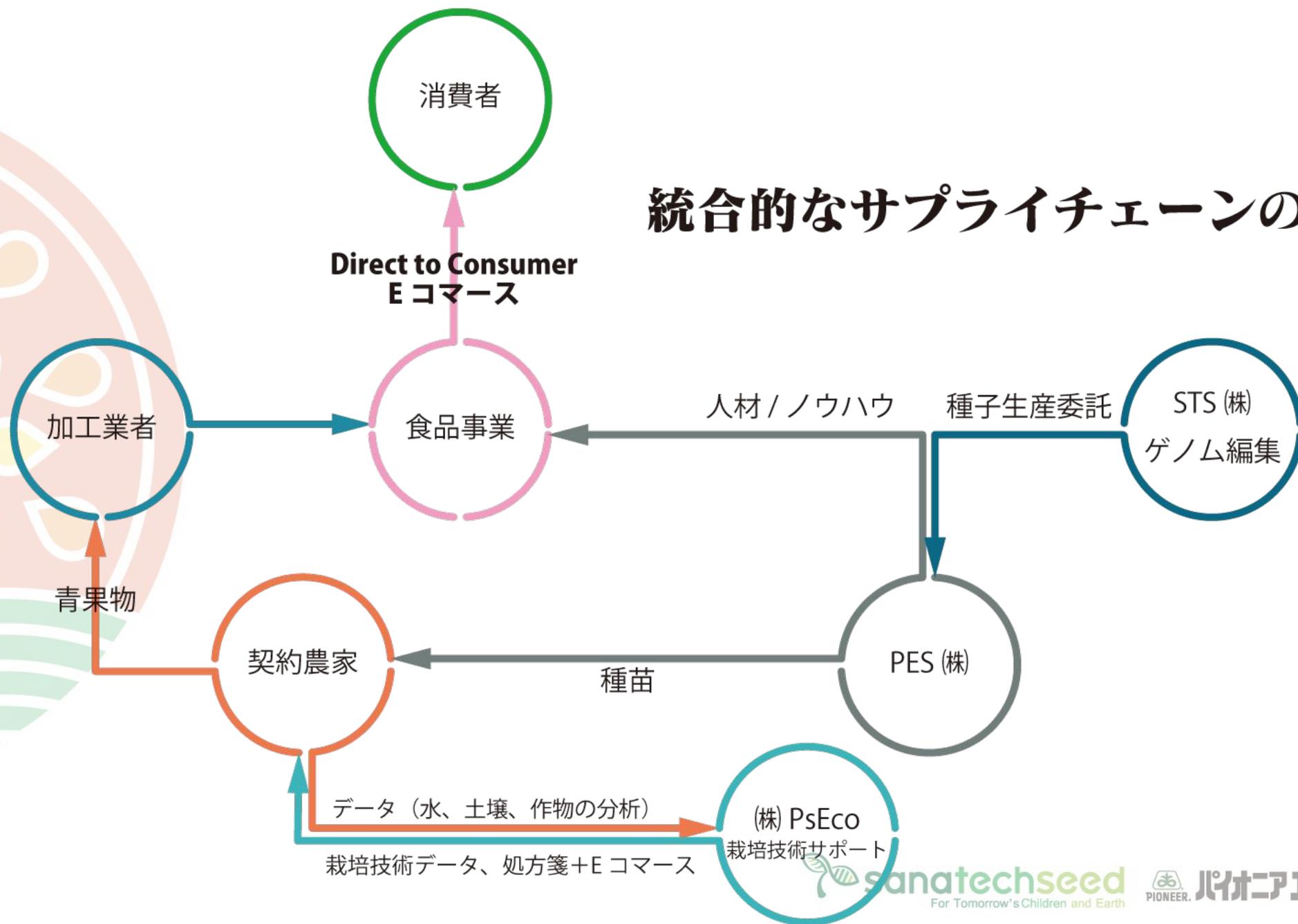
栽培技術サポート 「(株)PsEco」

- 契約農家にはさらに分析データを駆使して生産性を上げる手伝いも行う。

トレーサビリティ (traceability)

- 種子の生産販売からトマト生産とトレーサビリティ、そしてトマトの品質を担保するために生産農家はすべて契約栽培を検討。

統合的なサプライチェーンの構築



結びに

高血圧や睡眠で悩んでおられる消費者の方々の望みは我々のトマトで、何とか薬ではなく食事で解決したいと思っておられると思います。我々は単にピューレや粉末を売るのではなく、消費者、個人個人のライフスタイルの中でこのトマトを中心としてどういう食事や生活活動をするれば血圧や不眠を解決できるのかをD2C [Direct to Consumer]を通じて消費者とともに考えていく企業でありたいと思います。